

平成 29 年度 第 1 回安曇野市健康づくり推進協議会 会議概要

- 1 会議名.....安曇野市健康づくり推進協議会
- 2 日.....時.....平成 29 年 7 月 12 日 (水).....午後 1 時 30 分から午後 2 時 40 分まで
- 3 会.....場.....安曇野市役所 本庁舎 共用会議室 307
- 4 出席者.....武井委員、伊藤委員、佐野委員、堀内委員、上條委員、秋山委員、高嶋委員、
.....小山委員、小松委員、堀内委員、仁科委員
- 5 担当課出席者.....堀内部長、高橋課長、中澤センター長、丸山課長補佐、帯刀課長補佐、
.....久保田課長補佐、松澤係長、渡邊係長、上条係長、布山国保年金課国保年
.....金担当係長
- 6 公開・非公開の別.....公開
- 7 傍聴人.....0 人.....記者.....0 人
- 8 会議概要作成年月日.....平成 29 年 7 月 19 日

協 議 事 項 等

【協議事項】

- 1 平成 28 年度保健事業報告について
- 2 平成 29 年度保健事業計画について
- 3 安曇野市健康づくり計画（第 2 次）中間見直しについて
- 4 その他
第 3 期安曇野市国民健康保険特定健康診査等実施計画策定委員会委員の選出依頼について

【会議概要】

- 1 平成 28 年度保健事業報告について
- 安曇野市の概要・母子保健について、資料に基づき説明
○成人保健～その他事業について、資料に基づき説明

【主な意見】

- (委 員) 母子保健事業の 4 か月児健康診査における受診結果 (P19、表 9)、股関節開排制限のところ、要精検が平成 26 年度から増加していますが、このへんで健診体制が変わったのでしょうか。
- (事務局) 平成 26 年度に、国から股関節脱臼における推奨項目というものが示され、そのチェックを開始するにあたり、こども病院の先生による職員研修と安曇野市医師会の先生の協力を得て、医師による健診以外でも保健師や助産師が訪問や相談をしたときに、推奨項目をチェックすることで、早期に発見する取り組みが開始された年です。
保健師や助産師が推奨項目をチェックすることで、早期に二次検診へ繋げていった結果が、平成 26 年度から増えてきた結果となっています。
- (委 員) 健康づくり推進員会の全体活動 (P69、表 2) における参加者数の解釈ですが、他一般というカッコ付きの数字はどのように理解するのでしょうか。
- (事務局) カッコの付かない数字は推進員さんの数で、カッコ付きの数字は広報・ラジオ等の呼びかけで参加された一般の方々の数です。カッコ付きの数字がない研修会は、推進員さんだけを対象としたものです。
- (委 員) 前年度特定保健指導実施者の特定健診結果と (P58、表 50)、それ以外の指導対象者の

特定健診結果（P61、表 57）を比べると、後者の方が改善した人が多いのですが、これは、ハイリスクの方に個別の指導をした結果と解釈してよいのでしょうか。
（事務局）後者は、特定健診後の重症化・ハイリスクの方に対し保健指導を行った結果で、一人ひとり丁寧にかかわったことで改善率が上昇したのかなと思っています。

2 平成 29 年度保健事業計画について

○母子保健事業重点目標について、資料に基づき説明

今年度新規事業として、母子・子育て相談窓口開設（4月3日～）、産後ケア事業（10月1日～）、および母乳相談等助成事業（10月1日～）を実施する。

○成人保健事業重点目標および健康づくり事業重点目標について、資料に基づき説明

○感染症予防重点目標および地域医療体制整備重点目標について、資料に基づき説明

【主な意見】

（委員）母子・子育て相談窓口開設のパンフレット（資料4）ですが、受付時間に「祭日」と記載されていますが誤植でしょうか。祝日法では「祝日」と規定されています。市役所としては考えてもらいたいです。

（事務局）訂正します。

（委員）事業計画の中で、重点目標が明確になってくるのはありがたいです。ただ、周知方法あるいは受診勧奨方法で、具体的にどんなことを行うか明確にしてくれるとありがたいです。たとえば、ハガキで知らせるとか、電話で対応するとか、年度の目標に掲げられていると具体的に把握できるのではないかなという気がします。

（事務局）検診ごとに若干取り組みが細かくなっているので、そんな表記となっています。がん検診はハガキが多いのですが、特定健診はハガキ・電話等いろいろな方法をとっています。詳細な表記をするかは検討したいと思います。

（事務局）特定健診ですが、主に受診勧奨については、やむを得ず電話になったり通知になったりすることはありますが、できるだけ訪問あるいは保健センター等で対面により面接を行った上での勧奨が基本だと考えています。

3 安曇野市健康づくり計画（第2次）中間見直しについて

○安曇野市健康づくり計画（第2次）中間見直しについて、資料に基づき説明

平成 25 年度から平成 34 年度までの 10 年間を計画期間とした同計画が、今年度中間評価の年にあたる。10 分野 23 項目 40 個の目標値および目標達成に向けた対策を見直す。内容は、年内に予定している第 2 回協議会で報告する。

4 その他

○第 3 期安曇野市国民健康保険特定健康診査等実施計画策定委員会委員の選出依頼について、資料に基づき説明

安曇野市長から当協議会に対し、第 3 期安曇野市国民健康保険特定健康診査等実施計画策定委員会委員の選出依頼があり、武井委員（会長）と堀内委員（公募委員）の 2 人が選出された。任期は、委嘱の日から平成 30 年 3 月 31 日まで（7 月下旬委嘱予定）。